

番号	評価項目	目標値	目標値設定について
1	情報ネットワークを活用して図書館実践事例を共有する取組回数	80	第四期の実績に基づき想定（ニュースピックアップ発行回数、アンケート結果の公開件数等）
2-1	資料展示回数	110	両館の第四期実績平均合計 （ただし、国際児童文学館は3-2で評価するため含まず）
2-2	パスファインダー新規作成・更新数	60	両館の第四期実績平均合計
2-3	府立図書館職員向けレファレンス研修実施回数	8	両館の第四期実績平均合計
3-1	府立学校等向けの講座回数	10	第四期の実績に基づき算出 （ただし、支援学校向けは重点事業（1）2で評価するため含まず）
3-2	展示・イベント合計回数	12	第四期の実績に基づき算出
3-3	SNS、HP等による所蔵資料や使い方の発信数	50	毎月4回プラス α として設定
4	2025年日本国際博覧会関連資料の收受タイトル数	3年間で 200点	第五期中に收受するタイトル数を想定（ポーンデジタル資料含む）
5-1	関係機関との連携事業数	35	第四期の実績に基づき算出
5-2	各種媒体に応じた情報発信（広報）	(i) デジタル 3000 (ii) 紙媒体 130	第四期の実績に基づき算出 (i) 報道資料提供件数・メルマガ発行回数・ツイッター発信数等 (ii) 講座・展示等のチラシ、なにわづ発行回数 ※基本方針1～5を含む